

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和2年10月21日（水）

### 2 確認箇所

雑固体廃棄物焼却設備

### 3 確認項目

雑固体廃棄物焼却設備の現況

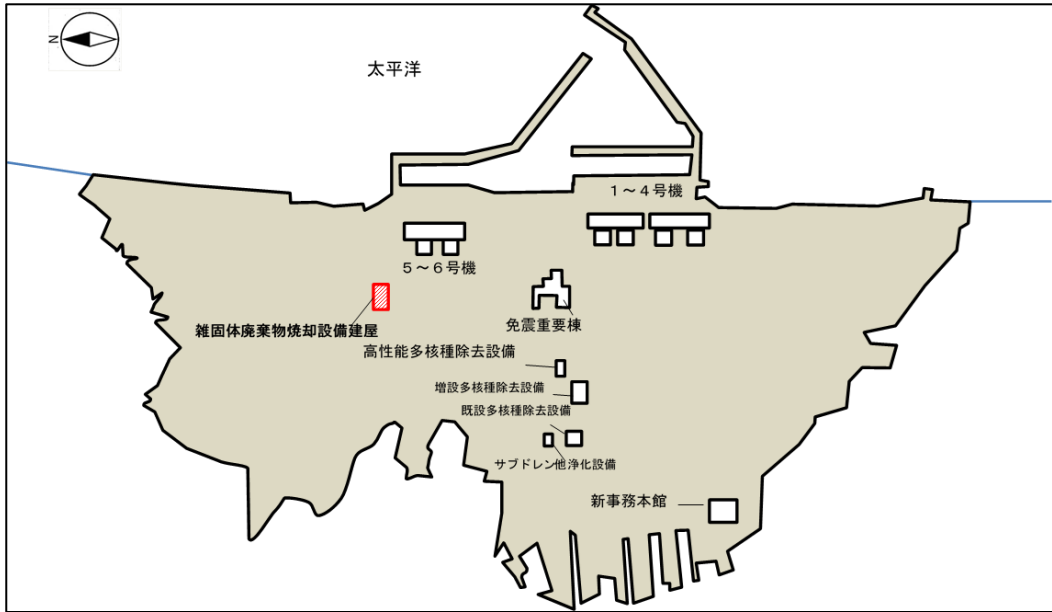
### 4 確認結果の概要

雑固体廃棄物焼却設備<sup>※</sup>のB系においては、9月25日に、二次燃焼器のバーナーを取り付けている台座下部から少量の蒸気状の気体が出ていることが発見され焼却を停止する事象が発生し、その後、焼却設備の温度が低下した9月29日には、二次燃焼器バーナー部分の耐火物が損傷していることが確認されていることから現況を確認した。（図1）

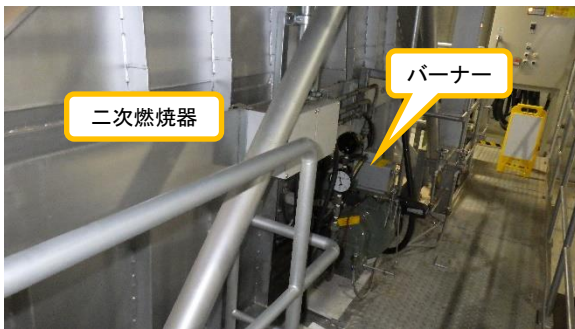
- ・現地確認時には、A系、B系ともに焼却は停止しており、二次燃焼器のバーナーは二次燃焼器本体にセットされた状態であった。（写真1）
- ・蒸気状の気体が出ていることが確認されたB系の二次燃焼器バーナー取付台座下部には汚れ等が確認されたが、A系の同じ箇所には汚れ等は確認されなかった。（写真2）
- ・東京電力によると、B系の二次燃焼器バーナー取付台座から蒸気状の気体が発生した原因や耐火物が損傷した原因の調査及び再発防止対策の検討を引き続き進めるとともに、今後、B系の二次燃焼器バーナーを取り外して修理するとのことであった。

また、A系の二次燃焼器バーナーについては、10月5日にB系のような耐火物の損傷はないことを確認しているとのことであった。

※雑固体廃棄物焼却設備：焼却炉（ロータリーキルン方式）、二次燃焼器、排ガス冷却器、バグフィルタ、排ガスフィルタ、排気筒等で構成される焼却設備でA系、B系の2系統からなる。焼却能力は7.2t／日（24時間運転）／系統で、主に使用済みの装備品（保護衣、下着類、ゴム手袋等）を焼却している。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
B系二次燃焼器のバーナーの状況



(写真2-1)  
B系二次燃焼器のバーナー取付台座下部の状況 (赤丸印が蒸気状の気体が出ていた箇所)



(写真2-2)  
A系二次燃焼器のバーナー取付台座下部の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。